

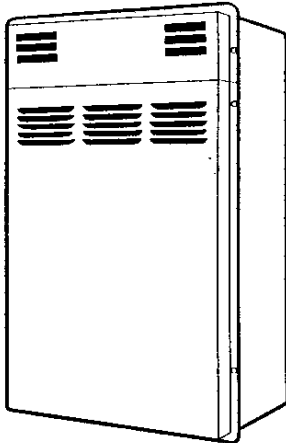
〈風呂自動機能付〉ガス瞬間式給湯暖房機

エックスプリオール・オート

PRIOR AUTO

型 式 名
GS-R247T
GS-RT247T
GS-RTF247T
GS-RTB247T
GS-FN247T

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しい使い方です上手にお使
いください。

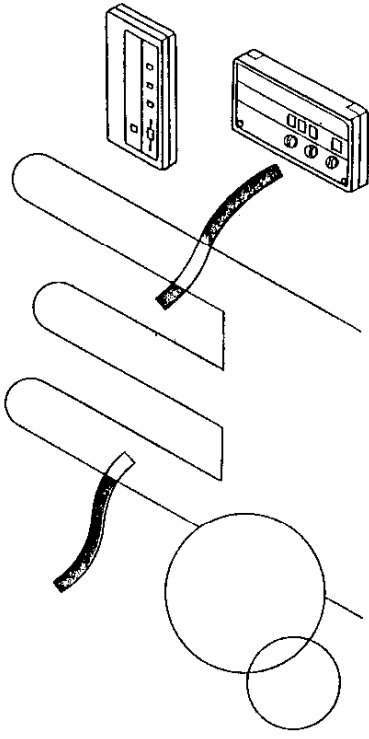


品 番
44-860型(屋外設置・MB標準設置型)
44-861型(扉内設置型)
44-862型(扉内設置型・前方排気延長型)
44-863型(扉内設置型・後方排気延長型)
44-864型(屋内設置型)

アフターサービス
手入れ
暖房水の補給方法
使用方法
各部の名称とはたらき

目 次

	ページ
● 特長	1
● 各部の名称とはたらき	2
● 特に注意していただきたいこと	5
● 器具の設置	7
● 使用方法	7
※風呂自動運転	9
※風呂自動追いだし運転	11
※風呂連続追いだし運転	12
※給湯運転	13
※暖房運転	16
● 暖房水の補給方法	18
● 凍結による破損防止について	19
● 日常の点検・手入れ	21
● 故障・異常の見分け方と処置方法	22
● 仕様	23
● 長期間使用しない場合	24
● アフターサービス	24



ごあいさつ

このたびは、大阪ガスの風呂自動機能付ガス瞬間式給湯暖房機〈**エクス**プリオール・オート〉をお求めいただき、ありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

特長

風呂自動機能

- スイッチを押すだけで、浴槽へのお湯はり、追いだき、保温がすべて自動でできます。

自動追いだき機能

- スイッチを押すだけで、さめたお湯の追いだきができます。

安定出湯

- 比例制御により、水圧変動に対しても能力範囲内では、常に安定した湯温が得られます。

クリーン暖房

- 暖房は、温水を使用するため、お部屋の空気を汚さないクリーン暖房です。

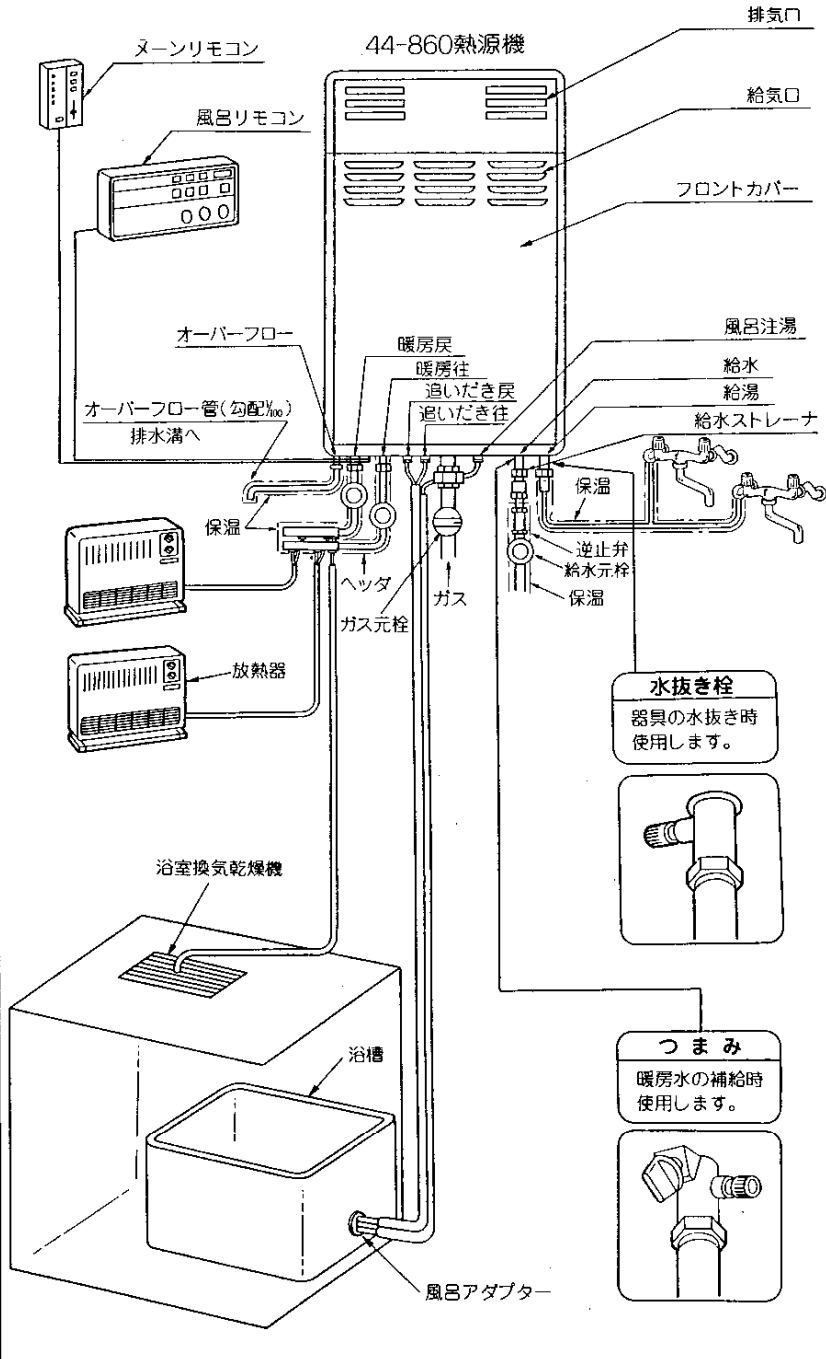
簡単操作

- 給湯はメインリモコンの給湯スイッチを「入」にすると給湯栓を開くだけで、自動的に運転をします。
- 暖房はお部屋の放熱器の運転スイッチを入れるだけで、自動的に運転をします。
- 風呂はリモコンのスイッチを操作するだけで自動的にお湯はり、追いだき、保温運転をします。(リモコンとは、メインリモコンと風呂リモコンをいいます。)

各部の名称とはたらき

各部の名称とシステム例

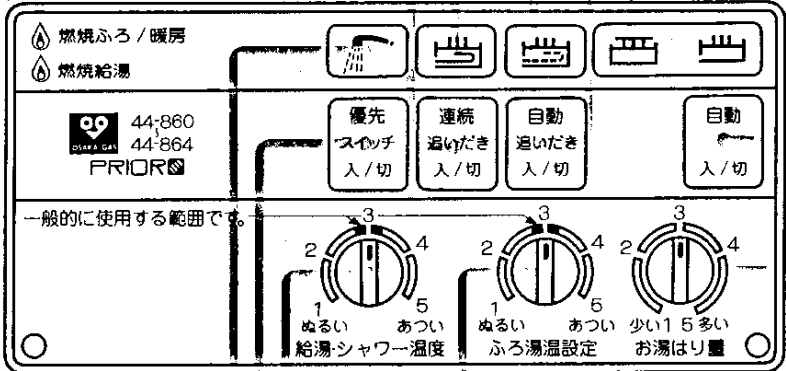
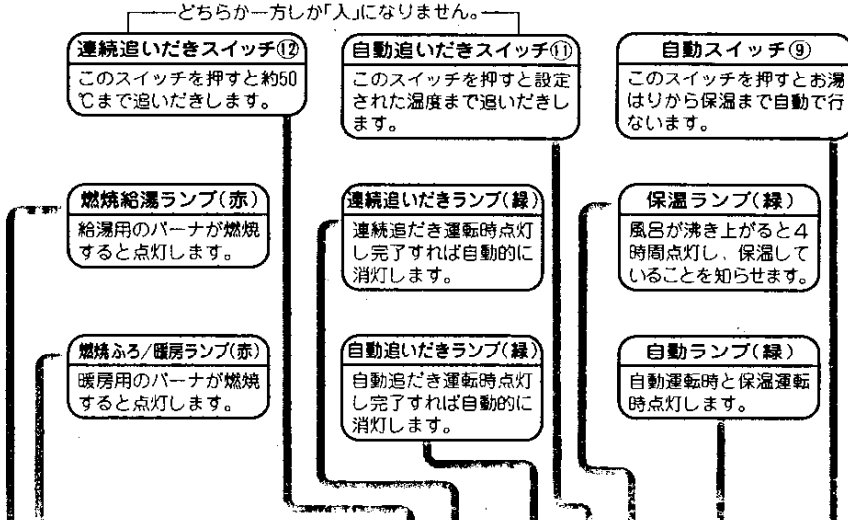
- 44-860型(屋外設置・MB標準設置型)



各部の名称とはたらき

風呂リモコン

※各スイッチは、スイッチのすぐ上のランプ(緑)点灯で「入」、消灯で「切」です。
 ※○内の数字は説明しているページを示します。



優先ランプ(緑)
風呂リモコンの給湯シャワー温度が優先されているとき点灯します。

優先スイッチ⑬
このスイッチを押すと風呂リモコンの給湯・シャワー温度の設定を優先して行ないます。メインリモコンでは湯温設定できません。

ふる湯温設定つまみ⑨

1	⇒約35℃
2	⇒約38℃
3	⇒約41℃
4	⇒約44℃
5	⇒約47℃

お湯はり量つまみ⑨

1	⇒ 20ℓ(左回して停止する位置)
2	⇒100ℓ
3	⇒160ℓ
4	⇒220ℓ
5	⇒300ℓ(右回して停止する位置)

※1ステップ回すと20ℓ変化します。

※1ステップ
約20°回すと「あたり(クリック感)」があります。
この「あたり(クリック感)」が1ステップです。

給湯・シャワー温度つまみ⑭

1	⇒約35℃
2	⇒約38℃
3	⇒約42℃
4	⇒約50℃
5	⇒約60℃

各部の名称とはたらき

メインリモコン

暖房燃烧ランプ(赤)
暖房用のバーナが燃焼すると点灯します。

暖房運転ランプ(緑)
暖房スイッチを「入」にすると点灯します。
暖房水が不足すると点滅します。
暖房水を補給してください。

暖房スイッチ⑩
暖房を使用するとき、「入」にしてください。
マルチコントロールシステムを取付けている場合は、このスイッチは「切」で使用してください。

自動ランプ(緑)
自動運転時と保温運転時点灯します。

保温ランプ(緑)
風呂が沸き上がると4時間点灯し、保温していることを知らせます。

ふろスイッチ⑨
このスイッチを押すとお湯はりから保温まで自動で行ないます。

給湯運転ランプ(緑)
給湯スイッチを「入」にすると点灯します。

給湯スイッチ⑬
給湯を使用するとき、「入」にしてください。
点火・消火は給湯栓の開閉で行なってください。

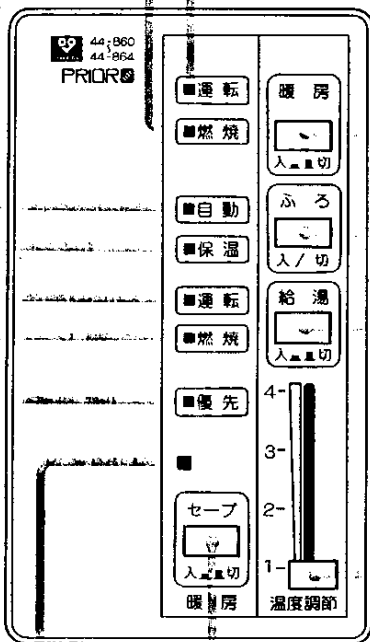
給湯燃烧ランプ(赤)
給湯用のバーナが燃焼すると点灯します。

優先ランプ(緑)
メインリモコンの温度調節が優先されているとき点灯します。

温度調節レバー⑭
お使いになる湯温にセットしてください。
1⇒約35℃
2⇒約40℃
3⇒約48℃
4⇒約73℃

セーブランプ(緑)
セーブスイッチを「入」にすると点灯します。

暖房セーブスイッチ⑯
長時間ご使用になる場合、いったんお部屋の温度が上がったら、セーブスイッチを入れて運転しますとガス代の節約ができます。



リモコンランプの点滅

緑ランプの点滅→P18に従って暖房水の補給をしてください。

赤ランプの点滅→使用しているスイッチをいったん「切」にし、再度「入」にしてください。

→上記の操作をしても点滅がとまらない時は使用を中止し、サービスを依頼してください。

特に注意していただきたいこと

使用ガス・使用電源について

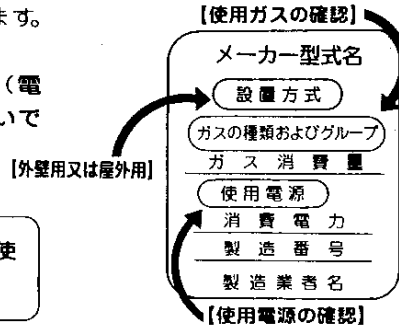
- ① 器具(銘板)に表示してあるガス(ガスグループ)以外のガスでは使用しないでください。

銘板は器具の正面に貼ってあります。

- ② 器具(銘板)に表示してある電源(電圧・周波数)以外では使用しないでください。

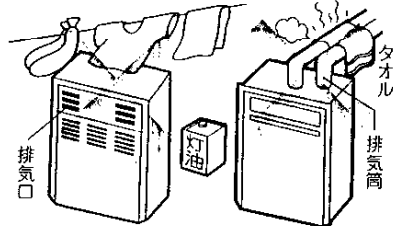
転居されるときは、ガスの種類、使用電源に注意してください。

L P ガス	
ガスの種類	4A・4B・4C
都市ガス	5A・5AN・5B・5C
	6A・6B・6C・7C
	11A・12A・13A



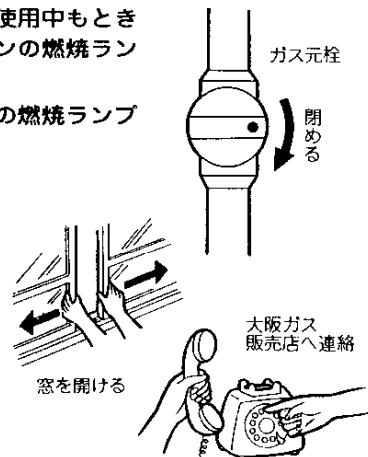
火災予防

- ① 器具の上や周囲には、燃えやすい物を置かないでください。
紙、布、プラスチック、油、揮発性の薬品類などは近づけないでください。
- ② 器具の排気部の上にタオル、ふきんなどをのせないでください。
火災の原因となります。
- ③ 火をつけたままで外出されたり、おやすみになることは、しないでください。



ガス事故防止

- ① 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中もときどき正常に燃焼していることをリモコンの燃焼ランプ(赤)で確かめてください。
- ② 使用後は必ず消火したことをリモコンの燃焼ランプ(赤)で確かめてください。
- ③ 外出されるときや、おやすみになるときは、必ずガス元栓を閉めてください。
- ④ ガス漏れに気づいたとき
(1) ガス元栓を開めてください。
(2) 窓や戸を全部開け、換気を十分にしてください。
(3) お買い上げの販売店または、大阪ガスへ連絡してください。

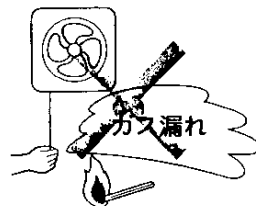


特に注意していただきたいこと

ガス事故防止

- ⑤ 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、電気器具(換気扇その他)のスイッチの「入」・「切」や電源プラグの抜き差しをしないでください。

火や火花で引火し、爆発事故を起すことがあります。



使用上の注意

用途について

- 給湯、暖房、風呂自動お湯はり、風呂追いだきに使用いただけます。上記の用途以外には使用しないでください。

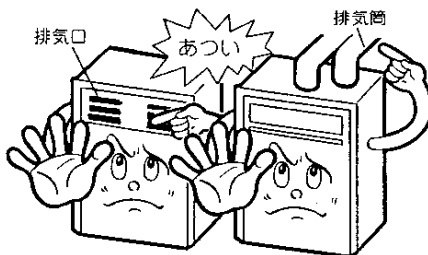
市販の補助具について

- 標準付属品、指定の別売部品以外の補助具は使用しないでください。

やけどに注意

- 使用中および使用直後は器具があつくなっていますので手を触れないようにしてください。

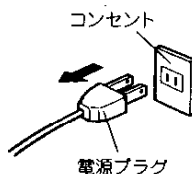
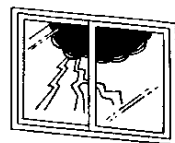
特に排気部は高温になっていますので絶対に手を触れないでください。



雷時の注意

- 雷が発生したときは、すみやかにガス元栓を閉め、電源プラグをコンセントより抜いてください。

雷による一時的な過電流で器具を損傷することがあります。



飲用にお使いのとき

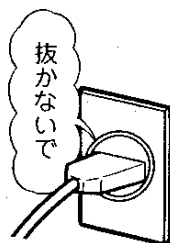
- 給湯側器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。

特に注意していただきたいこと

凍結に注意

- 冬期は、凍結による器具の破損を防止するため、電源プラグは抜かないでください。

気温が下がると、自動的に凍結防止運転を行い、器具の凍結を防止します。



異常時の処置

- 万一異常燃焼を起したとき、また異常な燃焼音がしたとき、あるいは緊急の場合は、あわてずにガス元栓を閉め電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店か、大阪ガスへ連絡してください。

器具の設置

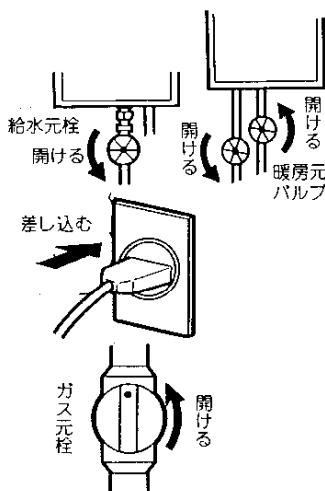
- この器具は設置工事および附帯工事が必要です。

器具の設置はお買い上げの販売店か、大阪ガスに依頼し、安全な場所に正しく設置してください。

使用方法

使用前の準備と確認 (器具の使用前に次のことを準備してください。)

- ① 器具の周辺には、紙・プラスチック・油など燃えやすい物が置かれていないか確かめてください。
- ② 暖房元バルブが全開になっていることを確認してください。
- ③ 給水元栓が全開になっていることを確認してください。
- ④ 器具の電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- ⑤ ガス元栓を全開にしてください。



使用方法

風呂使用前の準備と確認

ポンプの呼び水

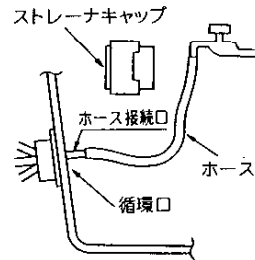
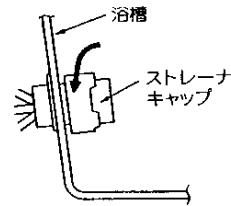
つぎの場合は必ず呼び水をしてください。

- 試運転時
- 試運転のあと初めて熱源機を使用される時
- 熱源機および風呂配管の水抜きをされた時
- 長期間浴槽の水抜きをされた時

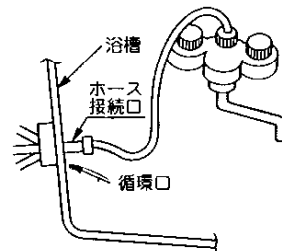
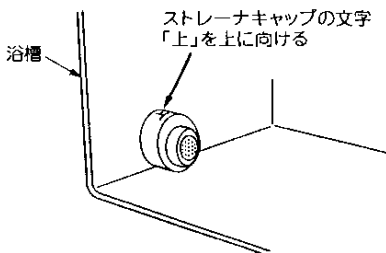
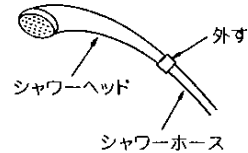
ポンプ呼び水のしかた

- 浴槽のストレーナキャップを左に回し取外す。
- 風呂アダプターのホース接続口にホースを差し込み、循環口前面より水が連続して出るまで呼び水を行なってください。
- ジャ口の形状によりホースが接続できないときは次の方法でシャワーヘッドを利用してください。
 - ① シャワー付混合栓のシャワーホースと、シャワーヘッドの接続部を外す。
 - ② シャワーホースと循環口のホース接続口を接続する。
 - ③ シャワー付混合栓の水バルブを「開」にし、循環口前面より水が連続して出るまで呼び水を行なってください。
 - ④ シャワーヘッドを元通りにする。
- また、呼び水後は、図のように必ずキャップの文字「上」を上向きにしておいてください。

〔ホース〕



〔シャワーヘッド〕



使用方法(操作のしかた)風呂自動運転

※リモコンと記載している操作の個所は、風呂リモコン、メインリモコンのどちらでも操作できます。

風呂自動運転操作手順

1 湯量・湯温の設定

- 浴槽の排水栓を開ける。
- 風呂リモコンのお湯はり量つまみで湯量を設定する。
- 風呂リモコンのふろ湯温設定つまみで湯温を設定する。

(風呂リモコン)

つまみの位置	湯温
1	約35℃
2	約38℃
3	約41℃
4	約44℃
5	約47℃

つまみの位置	湯量
1	約20ℓ
2	約100ℓ
3	約160ℓ
4	約220ℓ
5	約300ℓ

2 自動運転

- 風呂リモコンの自動スイッチを押す。(または、メインリモコンのふろスイッチを押す。)
 - リモコンの自動ランプ(緑)が点灯し、風呂の自動運転(お湯はり、追いだし、4時間保温)が始まります。
 - リモコンの燃焼ランプ(赤)が点灯します。

自動運転中でも、風呂温度・湯量はそれぞれのつまみで変更できます。

- 沸きあがると、リモコンの保温ランプ(緑)が点灯します。

(メインリモコン)

自動ランプ(緑) スイッチ「入」で点灯

燃焼ランプ(赤) 燃焼中点灯

保温ランプ

運転ランプ(緑) 両方点灯

(風呂リモコン)

燃焼ランプ(赤) 燃焼中点灯

保温ランプ

自動ランプ(緑) スイッチ「入」で点灯

3 停止

- 4時間保温運転をした後、自動停止します。
 - 追いだし完了後4時間を経過すると、自動ランプ(緑)、保温ランプ(緑)とも消灯し、器具は停止します。
 - 途中で停止させたい場合は、ふろスイッチまたは自動スイッチを再度押し、自動ランプ(緑)が消灯したことを確認してください。

使用方法(使用時の注意)風呂自動運転

風呂自動運転中に給湯を使用した時

- 給湯を使用した量だけ、浴槽の湯が少なくなります。
浴槽へのお湯はり中(約20分間)の給湯使用はなるべく短時間にしてください。
- 給湯の温度は風呂リモコンの風呂湯温設定つまみで設定した温度になります。
浴槽へのお湯はり中(約20分間)はあつい湯は得られません。

風呂自動運転中に暖房を使用した時

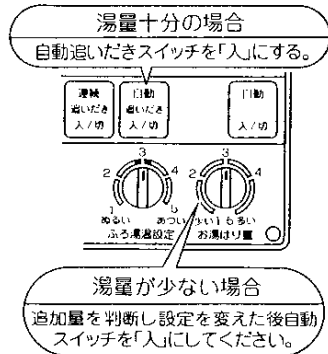
- 放熱器の温風温度が少し下がることがありますが、そのままご使用ください。

風呂自動運転中に断水した時

- 断水が5分以内なら、通水後自動運転を継続します。
5分以上になると自動的に運転を停止します。
- 断水が5分以上の場合、通水後下記の「風呂自動スイッチを誤って「切」にした時」と同じ操作をしてください。

自動スイッチを誤って「切」にした時

- そのまま再度「入」にすると、お湯があふれることがあります。
- 浴槽にたまっている湯量から、追加量を判断し、お湯はり量つまみの位置を変えてください。
- 浴槽の湯量は十分だがぬるい場合、自動追いだしスイッチを「入」にしてください。



風呂自動運転中に停電またはガスの供給が停止した時

- どちらの場合も器具は停止し「再通電」「ガス供給再開」しても停止したままです。
- 再度自動運転される場合は、上記「自動スイッチを誤って「切」にした時」と同じ操作をしてください。

前日の残り湯をご使用になる時

- 残り湯の量から、湯の追加量を判断し、お湯はり量つまみの位置を変えた後、自動スイッチを「入」にしてください。

風呂自動運転時の注意

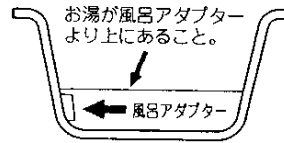
使用方法(操作のしかた)風呂自動追いだき運転

※風呂自動追いだき運転は、風呂リモコンからの操作となります。

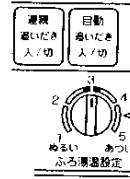
風呂自動追いだき運転操作手順

1 確認と湯温の設定

- ① お湯が浴槽内の風呂アダプターより上にあることを確認する。
- ② 風呂リモコンのふろ湯温設定つまみで追いだき温度に設定する。



ツマミの位置	湯温
1	約35℃
2	約38℃
3	約41℃
4	約44℃
5	約47℃

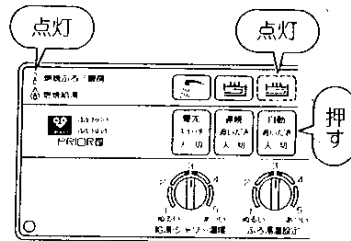


このつまみで温度を設定してください。

2 運転

- ① 風呂リモコンの自動追いだきスイッチを押す。
 - 自動追いだきランプ(緑)と燃焼ランプ(赤)が点灯し、設定された温度まで追いだきます。
 - ※メインリモコンの燃焼ランプ(赤)も点灯します。

自動追いだき運転中でも追いだき温度は、ふろ湯温設定つまみで変更できます。

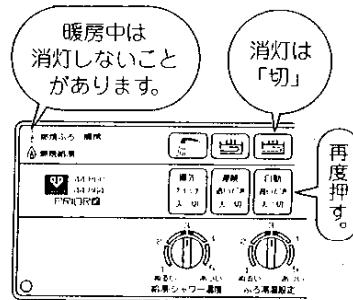


3 停止

- ① 追いだきが完了すると、自動的に停止します。
 - 運転が停止すると自動追いだきランプ(緑)と燃焼ランプ(赤)が消灯します。
- ② 途中で停止する時は、自動追いだきスイッチを再度押すと、停止します。
 - 停止すると、自動追いだきランプ(緑)と燃焼ランプ(赤)が消灯します。

暖房運転中は、燃焼ランプ(赤)が消灯しないことがあります。

暖房運転中は、燃焼ランプ(赤)が消灯しないことがあります。



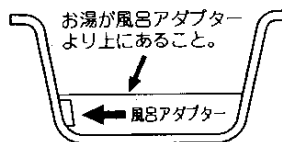
使用方法(操作のしかた)風呂連続追いだき運転

※風呂連続追いだき運転は、風呂リモコンからの操作となります。

風呂連続追いだき運転操作手順

1 確認

お湯が浴槽内の風呂アダプター上面より上にあることを確認する。

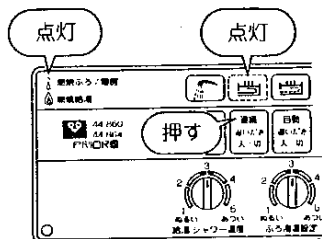


2 運転

連続追いだきスイッチを押す。

※メインリモコンの燃焼ランプ(赤)も点灯します。

※約50℃まで追いだきします。



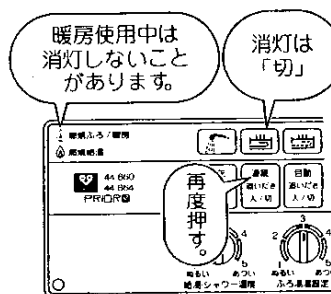
3 停止

連続追いだきスイッチを押し「切」にする。

●連続追いだきスイッチを「切」にしないと約50℃まで追いだきした後、自動的に「切」になります。

●「切」にしますと、連続追いだきランプ(緑)燃焼ランプ(赤)が消灯し、運転を停止します。

暖房運転中は、燃焼ランプ(赤)が消灯しないことがあります。



自動追いだき運転と連続追いだき運転の違い

説明

- 自動追いだきは風呂リモコンで設定した温度まで追いだきした後、自動的に停止します。
- 連続追いだきは約50℃まで追いだきした後、自動的に停止します。
※「あつい湯」をお好みの方は連続追いだきをご使用ください。
- 自動追いだきと連続追いだきはどちらか一方しか使用できません。
後で押した方が「入」になります。

使用方法(使用時の注意)風呂追いだき運転

風呂追いだき運転時の注意

暖房使用時の追いだき運転について

- 放熱器1～2台程度でしたら同時使用可能です。
- 放熱器を多く使用されている場合、温風温度が下がる場合があります。追いだきが5～10分間ですとそのままご使用いただけますが、追いだきが長時間になる場合は放熱器の運転を1～2台に減らしてください。

給湯使用時の追いだき運転について

- 給湯と追いだきは関係ありませんので、同時に使用できます。

追いだきスイッチを誤って「切」にした場合

- 再度追いだきスイッチを押してください。運転をつづけます。

追いだき運転と保温

- 追いだき運転を完了すると自動的に停止し、保温運転はしません。

追いだき中に停電およびガスの供給が停止した時

- どちらの場合も運転を停止します。「再通電」「ガスの供給再開」しても停止したままです。
- 再度運転される場合は追いだきスイッチを「入」にしてください。

追いだき停止タイマーについて

- 追いだき時間が80分以上になりますと、自動的に停止します。特に大型の浴槽を使用し水から追いだきする場合、希望の温度になる前に停止することがあります。このような場合、再度追いだきスイッチを、「入」にしてください。

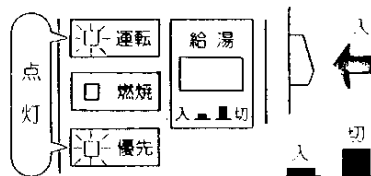
使用方法(操作のしかた)給湯運転

※給湯運転は、メインリモコンからの操作となります。

給湯運転操作手順

1 運転

- メインリモコンの給湯スイッチを「入」にする。
- メインリモコンの給湯運転ランプ(緑)、優先ランプ(緑)が点灯します。

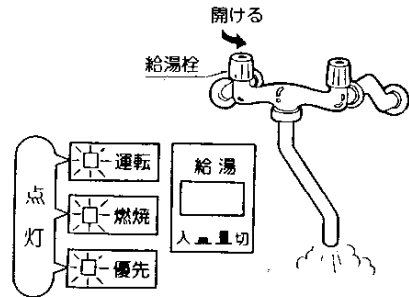


使用方法(操作のしかた)給湯運転

運転

- ② お湯を使用する場所の給湯栓を開く。

- メンバーナに点火し、燃焼中は、リモコンの給湯燃焼ランプ(赤)が点灯します。

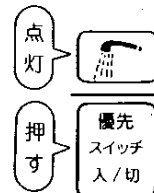


2 温度調節

- ① リモコンの選択をする。

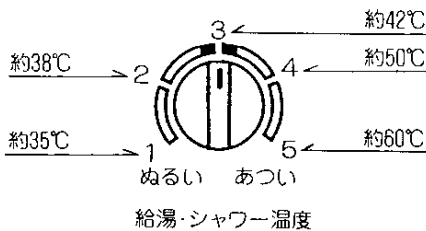
- 風呂リモコンを使用するときには、風呂リモコンの優先スイッチを押してください。

[風呂リモコン]

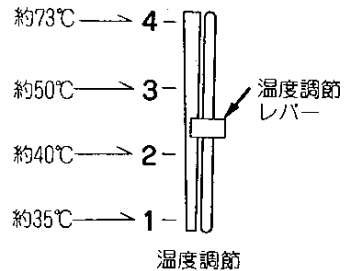


- ② リモコンの湯温設定をする。

[風呂リモコン]



[メインリモコン]



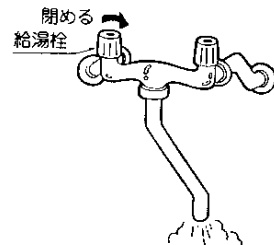
3 停止

- ① 給湯栓を閉めてください。

- メンバーナが消火し、リモコンの給湯燃焼ランプ(赤)が消灯します。

- ② メンリモコンの給湯スイッチを「切」にする。

- 給湯運転ランプ(緑)が消灯します。



使用方法(使用時の注意)給湯運転

給湯運転時の注意

点 火

- 万一水しか出ず、お湯にならない場合、いったん給湯栓を閉じ、再度開いてください。

温度調節

- 給湯栓を絞りすぎますと(約2.5ℓ/分以下)、メインバーナの炎が消火しますので注意してください。
- お湯が白くなることがありますが、水の中の空気が分離して気ほうとなったものですから心配はありません。
- シャワーをご使用のときは、手で湯温を確認してからお使いください。
- 2箇所同時使用されますと、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。
特にシャワー使用中は、注意してください。



消 火

- メインバーナ消火後、約5分間は排気用送風機が回ります。これは再使用時の点火をより早くするためで、約5分後に停止します。

停電・断水・ガスの供給が停止した時

停電時 …… 器具の運転は停止しますが水はそのまま出ますので給湯栓を閉じてください。再通電すると給湯栓を開くだけで使用できます。

断水時 …… 器具の運転は停止しますが再通水すると自動的に点火しますので給湯栓はいったん閉じてください。

ガスの供給が停止した時 …… 器具の運転は停止します。ガスの供給が再開されても運転はしません。ガスの供給が再開されるまで給湯栓を閉じてください。いったん給湯栓を閉じ、ガスの供給が再開された後、給湯栓を開いてください。

使用方法(操作のしかた)暖房運転

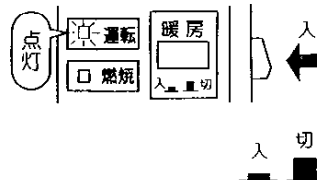
※〈**エコス**プリオール・オートシステム〉は、マルチコントロールシステム(各放熱器からの運転が可能)を採用しております。

暖房運転

1 運転

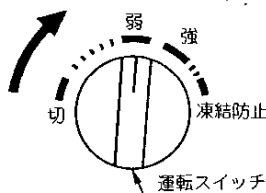
- ① メーンリモコンの暖房スイッチを「入」にする。(マルチコントロールシステムを取付けている場合は、暖房スイッチを「切」で使用する。)

- メーンリモコン運転ランプ(緑)が点灯します。



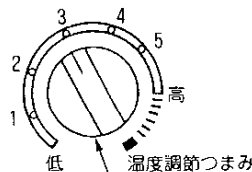
- ② 暖房するお部屋の放熱器の運転スイッチを「強」か「弱」に合わせる。

- 自動的に暖房を開始します。
- メーンバーナに点火し、燃焼中はリモコンの燃焼ランプ(赤)が点灯します。
- リモコンの燃焼ランプは、室温により点灯⇄消灯を繰り返します。



2 温度調節

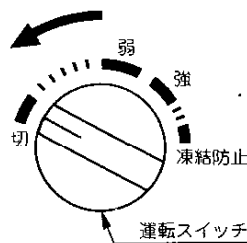
- 室温の調節は放熱器の温度調節つまみで行なってください。



3 停止

- 放熱器の運転スイッチを「切」にする。
- 自動的に暖房を停止します。
- リモコンの燃焼ランプが消灯します。

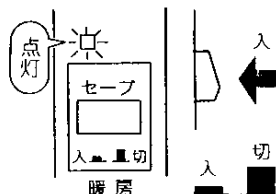
- 風呂リモコンの追いだし使用中は運転スイッチを「切」にしても、リモコンの燃焼ランプ(赤)は消灯しません。
- 放熱器の運転スイッチを急に「切」にすると「コトン」という音がすることがあります。運転スイッチはゆっくりと操作してください。



暖房セーブ運転

運転

- メーンリモコンのセーブスイッチを「入」にする。
- メーンリモコンのセーブランプ(緑)が点灯します。
- 長時間ご使用になる場合、いったんお部屋の温度が上がりましたら、セーブ運転スイッチを入れて運転してください。温風温度が低くなり、暖房費の節約になります。



使用方法(使用時の注意)暖房運転

暖房運転時の注意

点 火

- 点火操作をしても点火しない場合は、放熱器の運転スイッチの「入」、「切」を約30秒間隔で繰り返してください。

温度調節

- 放熱器には、いろいろな種類があり、温度調節機能がないものもあります。「温度調節の方法」につきましては、それぞれの放熱器の取扱説明書をお読みください。

セーブ運転

- 室内が冷えた状態の時セーブ運転で熱源機をスタートさせますと、部屋が暖まるまでに時間がかかります。
- 放熱器を同時運転されている時には、他の放熱器も同様に、セーブ運転状態となりますので、ご注意ください。

暖房と追いだき

- 暖房と追いだきは同じバーナを使用しております。
従いまして両方を使用していると片方の運転を停止しても、ふろ／暖房燃焼ランプ(赤)が消灯しないことがあります。

停電・断水・ガスの供給が停止した時

停電時 ……器具の運転は停止します。再通電すると自動的に運転を再開しますが、停電中は念のため放熱器の運転スイッチを「切」にしてください。

断水時 ……そのまま暖房をご使用ください。

ガスの供給が停止した時 ……器具の運転は停止します。ガスの供給が再開されても運転はしません。一旦放熱器の運転スイッチを「切」にしガスの供給が再開された後放熱器の運転スイッチを「入」にしてください。

そ の 他

- 放熱器の空気抜き栓、水抜き栓は絶対に開けないでください。
空気抜き栓や、水抜き栓を開けると、暖房配管に空気が入り、運転できなくなりますので注意してください。

浴室換気乾燥機・温水サウナ

- 浴室換気乾燥機・温水サウナの使用方法につきましては、それぞれの取扱説明書をお読みください。

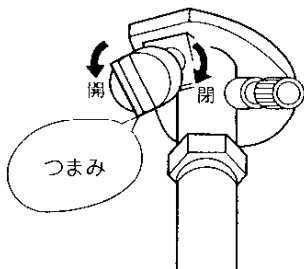
暖房水の補給方法

暖房水の補給

- 暖房水は蒸発などにより減少します。
- 暖房水が一定量以下になると安全装置が働き追いつき運転、暖房運転が停止します。
- メインリモコンの暖房運転ランプ(緑)と風呂リモコンの各運転ランプ(緑)のいずれかが点滅したら暖房水不足です。
下記の手順で暖房水を補給してください。

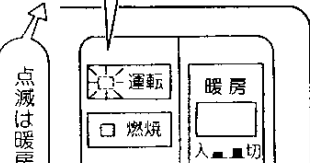
暖房水の補給手順

- ❶ 放熱器の運転スイッチおよびメインリモコンの暖房運転スイッチ・風呂リモコンのすべてのスイッチを「切」にしてください。
- ❷ 器具右下部のつまみを左へ1～2回まわしてください。補給がはじまります。
30～60秒程度の補給です。(水圧によって変わります。)
- ❸ ピー、ピーとブザーが鳴ると補給完了です。
つまみを右へまわして閉めてください。



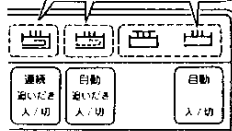
〔メインリモコン〕

スイッチを「入」にすると、使用しているランプが点滅します。

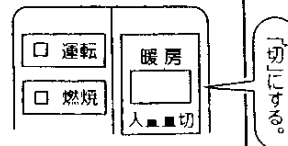


〔風呂リモコン〕

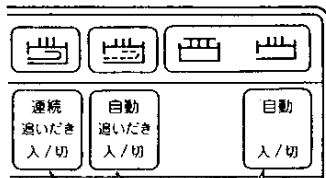
スイッチを「入」にすると、使用しているランプが点滅します。



〔メインリモコン〕



〔風呂リモコン〕



すべてを「切」にする。

凍結による破損防止について

凍結防止について

- 冬期は急な寒波のために器具および給湯・暖房配管内の水が凍結し、破損する場合があります。このため器具は自動的に凍結防止運転を行いますので、電源プラグは絶対に抜かないでください。
- この器具には給湯用と暖房用と風呂用の3つの熱交換器があります。凍結防止操作は給湯側と暖房側および風呂側について行なってください。

凍結防止操作(給湯側)

- 通常は凍結防止ヒータが作動し凍結防止運転を行います。
- 長期不在の場合、異常低温注意報が出た場合、念のため下記の手順で水抜きをしてください。

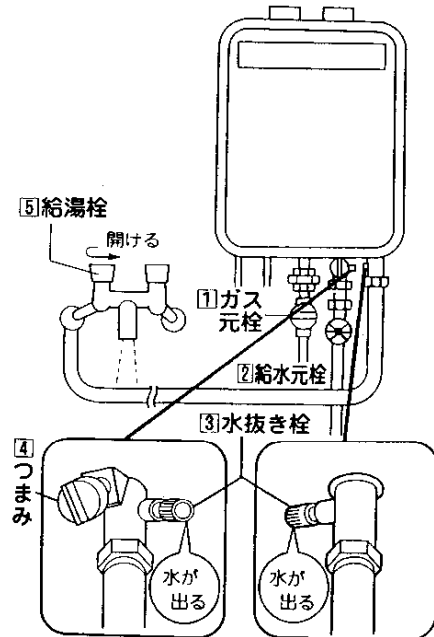
水抜きの手順

- (1) ①ガス元栓を閉めてください。
 - (2) ②給水元栓をしっかりと閉めてください。
 - (3) ③水抜き栓を開けてください。(2本)
 - (4) ④つまみを左へ2~3回まわしてください。
- (注)この時コップ3杯ぐらいの水が出ます。こぼさないように手おけ等で受けてください。
- (5) ⑤全部の給湯栓を全開にしてください。

- ③水抜き栓と⑤給湯栓から水が抜けるのを確かめてください。
- 次にお使いになるまで、このままにしておいてください。

水抜き後の使用方法

- (1) ③水抜き栓(2本)、④つまみをしっかりと閉めてください。
- (2) ②給水元栓を開け、⑤給湯栓から水が出るのを確かめて、⑤給湯栓を閉めてからお使いください。
- (3) ①ガス元栓を全開にしてください。
- (4) 使用するときは、⑬ページの「使用方法(操作のしかた)」に従って操作してください。

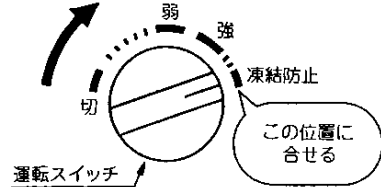


凍結による破損防止について

凍結防止操作(暖房側)

- 暖房側は、暖房を使用していなくても気温が下がると、自動的に凍結防止運転を行ない凍結を防止します。
このため、下記の準備を行なっておいてください。

- (1)電源プラグは抜かないでください。
- (2)各放熱器の運転スイッチを凍結防止の位置に合せてください。



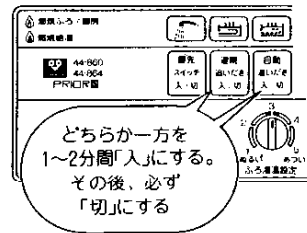
放熱器は、種類によって凍結防止運転の方法が異なるため、それぞれの取扱説明書をお読みください。

暖房側の凍結防止には、不凍液も使用しています。
不凍液は、適正濃度を保つため、1年に1度点検が必要です。
お買い上げの販売店または、大阪ガスへご連絡ください。

凍結防止操作(風呂側)

- 凍結防止ヒータが作動し、凍結防止運転を行います。
- 長期不在の場合、異常低温注意報が出た場合、念のため下記の手順で水抜きをしてください。

- (1)浴槽の湯を抜いてください。
- (2)風呂リモコンの追だしスイッチを1~2分間「入」にしてください。これで風呂配管の水が抜けます。
- (3)追だしスイッチを「切」にしてください。



凍結したときの処置

- 凍結した場合は、使用しないでください。
凍結したままお使いになると、器具や配管が破損することがあります。
- 凍結が解けたあと、水漏れがないか確かめて使用してください。
- 器具や配管が破損しますと、高額な修理費用がかかる場合があります。(有料)

日常の点検・手入れ

点検・手入れの際の注意

- ① 快適で安全にお使いいただくために、日常の点検・手入れは必ず行なってください。
- ② 手入れの前には必ずガス元栓を閉めて、器具が冷えてから行ってください。
- ③ ガス通路部分は絶対に分解しないでください。
- ④ 点検で異常を見つけたときは、お買い上げの販売店または、大阪ガスへ連絡してください。

点検

- ① 器具のまわりに燃えやすい物が置いてありませんか。
- ② 器具の外観に異常は見られませんか。
- ③ 運転中に、異常音が聞こえませんか。
- ④ 器具および配管部からの水漏れはありませんか。
- ⑤ ガス臭くはありませんか。

手入れ(器具は常に清潔にしてご使用ください。)

- 浴槽内の風呂アダプターのストレーナは詰っていませんか。

ストレーナが詰ると追いだし時間が長くなります。
ストレーナを外し時々掃除してください。
ストレーナにはゴミや湯あか等が付着し、そのままにしておくと目詰まりを起こし熱源機の故障の原因になります。

- ストレーナの掃除はつぎの要領で定期的に行なってください。

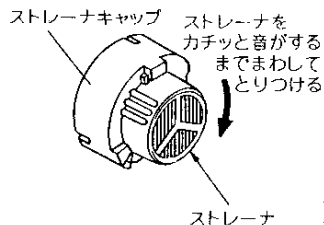
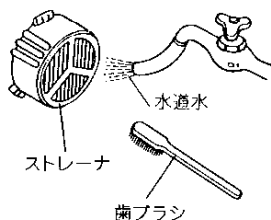
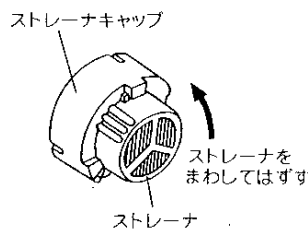
- ① ストレーナを取り外し、水道水で勢いよく洗い落とすか使い古しの歯ブラシ等で落としてください。

- 金属性のブラシ等はストレーナを傷める恐れがありますので絶対に使用しないでください。

- ストレーナに付着したゴミ等は浴槽の排水口に捨てないでください。

(配水管が詰まる恐れがあります。)

- ② 掃除をしたストレーナをもとのように取り付けてください。ストレーナが確実に取り付けられていない場合には浴槽内のゴミが熱源機内に入りこんで、故障の原因になりますのでストレーナをカチッと音がするまで確実に取り付けてください。



故障・異常の見分け方と処置方法

故障・異常の見分け方と処置方法

ご使用中に普段と違った状態になったときや、不具合が生じたときは下記の処置を行ない、それでも直らないときは、ただちに使用を中止してお買い上げの販売店または、大阪ガスへ連絡してください。

現象 原因	処置方法										参照ページ		
	寒い日に排気口から湯気が出る	ふろに湯がはれない・湯が出ない	あつい湯が出ない	途中で水になる	湯温が変化する	給湯燃焼ランプが点滅する	追いだきランプが点滅する	風呂の沸き上りがいつもより遅い	リモコンの燃焼ランプが点滅しない	暖房がきかない・またはききがおそい		リモコンの燃焼ランプが点滅する	
電源プラグがコンセントから外れている	●							●				電源プラグをコンセントに差し込む	7
ガス元栓の開き不十分		●				●	●	●	●	●		ガス元栓を全開にする	7
配管内に空気が残っている	●								●			点火操作を繰り返す	15・17
ガス圧が適切でない			●			●	●	●	●	●		他の器具も同様の場合は点検を依頼する (他に原因がないとき)	—
給水元栓の開き不十分	●	●	●	●								給湯栓をいったん閉めてから給水元栓を全開にする	7
水圧が適切でない 低い	●	●	●	●			●					点検を依頼する (他に原因がないとき)	—
凍結している	●											解凍するまで使用を中止する	20
混合水栓の目詰り	●	●	●	●								点検を依頼する	—
風呂アダプターのストレーナ目詰り								●				ストレーナを外して掃除する	21
給湯栓の開き不足	●	●	●									給湯栓を全開にする	15
安全装置が作動した			●		●			●	●			いったん器具の運転を停止し、再度「運転操作」をする	9 11 12 13 16
暖房水の不足							●					水を補給する	18
放熱器の故障								●	●			点検を依頼する	—

仕様

機種名		ガス瞬間式給湯暖房機					
型式名		GS-R247T	GS-RT247T	GS-RTF247T	GS-RTB247T	GS-FN247T	
品番		44-860	44-861	44-862	44-863	44-864	
種類	給湯方式	先止め式					
	暖房方式	温水循環方式					
	給排気方式	屋外強制排気方式				強制給排気方式	
設置方式	暖房方式	屋外設置方式				屋内設置方式	
着火方式	給湯・暖房	ダイレクト着火					
外形寸法	本体	高さ750mm×幅480mm×奥行300mm					
	メインリモコン	高さ160mm×幅90mm×奥行28mm					
	風呂リモコン	高さ95mm×幅195mm×奥行28mm					
重量	本体	39.5kg	40kg	40kg	40kg	40kg	
	メインリモコン	0.2kg					
	風呂リモコン	0.3kg					
水圧	使用水圧	1kg/cm以上					
	作動水圧	0.2kg/cm					
最低作動水量	給湯	2.5ℓ/分					
	暖房	0ℓ/分以上(締切り使用可)					
	追いだき	0ℓ/分					
ポンプ機外揚程	追いだき	4mH ₂ O以上(8ℓ/分のとき)					
湿度制御方式	暖房	電子式ガス比例制御方式					
温度調節	メインリモコン	温度調節	①約35℃ ②約40℃ ③約48℃ ④約73℃				
		風呂注湯	①約35℃ ②約38℃ ③約41℃ ④約44℃ ⑤約47℃				
	風呂リモコン	給湯・シャワー	①約35℃ ②約38℃ ③約42℃ ④約50℃ ⑤約60℃				
		自動追いだき	①約35℃ ②約38℃ ③約41℃ ④約44℃ ⑤約47℃				
	暖房標準セーブ	比例制御; 80℃ ON-OFF制御; OFF88℃-ON68℃ 比例制御; 65℃ ON-OFF制御; OFF73℃-ON53℃					
安全装置	給湯	空だき防止装置、立消え安全装置、空だき安全装置、過圧防止安全装置、凍結防止ヒータ					
	暖房	空だき防止装置、立消え安全装置、空だき安全装置、凍結防止装置					
	風呂共用	バキュームブレーカ、凍結防止ヒータ					
給湯量制御方式	最大約10ℓ/分の定流量弁方式						
消費電力	最大230W 凍結予防運転作動時; 最大180W(-10℃)						
接続	ガス	PT $\frac{3}{4}$ オネジ(20A)					
	給水・給湯	PF $\frac{3}{4}$ オネジ(20A溶剤継手付)					
	暖房	PF $\frac{3}{4}$ オネジ(15A溶剤継手付)					
	追いだき	PF $\frac{1}{2}$ オネジ(10A溶剤継手付)					
	風呂注湯	PF $\frac{1}{2}$ オネジ(15A溶剤継手付)					
	オーバーフロー	PT $\frac{1}{2}$ オネジ(15A)					
電気	給排気接続口	C31オネジ	本体電源AC100V 60Hz 3心(うち1心アース用) メインリモコン8心 風呂リモコン9心				
	給排気接続口			排気口φ80 最大延長7m 3曲	給気口φ90 排気口φ80 最大延長7m 3曲		
付属品	メインリモコン(一式)、風呂リモコン(一式)、溶剤継手(一式)						
別売部品	据置台、壁取付金具、配管カバー、風呂アダプター、給排気筒トップ(44-864用)						
B L 品番	DT-247RFB-A				DT-247FFB-A		

仕様

仕様表

- 給湯能力の()内は、水温+25℃上昇に換算した号数です。

ガス グループ	形式名	1時間当たりのガス消費量(kcal/h)				標準出力(kcal/h)			
		最大	給湯		暖房	能力最大時			
			最大	最小		給湯	暖房	追いだし	
都市ガス LPガス	6A	GS-R247T	42,600	31,000	9,500	11,600	24,750(16.5号)	9,500	6,000
	6C		42,600	31,000	8,600	11,600	24,750(16.5号)	9,500	6,000
	13A		42,600	31,000	7,800	11,600	24,750(16.5号)	9,500	6,000
	GS-RTB247T		3.06kg/h	2.23kg/h	0.77kg/h	0.83kg/h	21,400(14.3号)	8,100	6,000

ガス グループ	形式名	1時間当たりのガス消費量(kcal/h)				標準出力(kcal/h)			
		最大	給湯		暖房	能力最大時			
			最大	最小		給湯	暖房	追いだし	
都市ガス LPガス	6A	GS-FN247T	41,000	29,800	9,500	11,200	24,000(16号)	9,200	6,000
	6C		41,000	29,800	8,600	11,200	24,000(16号)	9,200	6,000
	13A		41,000	29,800	7,800	11,200	24,000(16号)	9,200	6,000
	LPガス		3.06kg/h	2.23kg/h	0.77kg/h	0.83kg/h	21,400(14.3号)	8,100	6,000

長期間使用しない場合

- お買い上げの販売店または、大阪ガスへ連絡してください。
特に冬期は凍結による破損防止処置が必要ですので、注意してください。

アフターサービス

サービス(点検・修理)を依頼される前に

- ②ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見て調べになり、直らないとき、あるいはご不明のときは、ご自分で修理なさらないで買い上げの販売店または、大阪ガスへ連絡してください。

連絡していただきたい内容

- (1)品名……………ガス給湯暖房機
(**エックス** プリオール・オート)
- (2)品番……………フロントカバー左下部に
貼付してあります。
- (3)現象……………できるだけ詳しく。
- (4)道順……………できるだけ詳しく。

(N)44-860(U)

大阪ガス株式会社

744 860 02

(DT-247RFB-A)

アフターサービス

転居される場合

- ガスの種類の異なる地区へ転居される場合は、改造・調整が必要です。
お買い上げの販売店または、大阪ガスへご連絡ください。
- この場合の改造・調整に要する費用は保証期間内であっても有料です。
- 使用ガスグループによっては生産していないものがありますので、改造できない場合があります。

保証書について

- この器具には保証書を添付しております。
保証書は、お買い上げの販売店または、大阪ガスでお渡しいたしますから、所定事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日より2年間です。

保証期間中は

- 保証書に記載のように器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
保証書を紛失されますと、無料修理期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証期間が過ぎているときは

- お買い上げの販売店または、大阪ガスへご相談ください。
補修用性能部品を調達したうえ修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

- このガス瞬間式給湯暖房機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後10年です。
補修用性能部品とは、器具の機能を維持するために必要な部品です。

定期点検のおすすめ

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店または、大阪ガスにご相談ください。

連絡先

- 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、裏表紙へ記載している大阪ガスへお問合わせください。

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

本 ガ サ ー ビ ス セ ン タ ー	社 ス ビ ル セ ン タ ー	〒541	大 阪 市 東 区 平 野 町 5 - 1	☎大 阪 06 (202)2221
南	支 社	〒557	大 阪 市 西 成 区 玉 出 東 2 - 9 - 41	☎大 阪 06 (652)0001
北	支 社	〒532	大 阪 市 淀 川 区 十 三 本 町 3 - 6 - 35	☎大 阪 06 (301)1251
堺	支 社	〒590	堺 市 住 吉 橋 町 2 - 2 - 19	☎堺 0722(38)1131
北 摂	支 社	〒569	高 槻 市 藤 の 里 町 39 - 6	☎高 槻 0726(71)0361
阪 神	支 社	〒662	西 宮 市 和 上 町 4 - 11	☎西 宮 0798(26)3101
東 部	支 社	〒578	東 大 阪 市 稻 葉 2 - 3 - 17	☎河 内 0729(62)1131
京 阪	支 社	〒573	枚 方 市 西 田 宮 町 16 - 17	☎枚 方 0720(41)1251
神 戸	支 社	〒650	神 戸 市 中 央 区 相 生 町 5 - 13 - 10	☎神 戸 078(576)5231
京 都	支 社	〒604	京 都 市 中 京 区 烏 丸 御 池 梅 屋 町 358	☎京 都 075(231)8151
奈 良	支 社	〒631	奈 良 市 学 園 北 2 - 4 - 1	☎奈 良 0742(44)1111
和 歌 山	支 社	〒640	和 歌 山 市 本 町 1 - 1 - 1	☎和 歌 山 0734(31)2481
姫 路	支 社	〒670	姫 路 市 神 屋 町 4 - 8	☎姫 路 0792(85)2221
東 播	支 社	〒675	加 古 川 市 加 古 川 町 栗 津 29 - 1	☎加 古 川 0794(21)1801
豊 岡	支 社	〒668	豊 岡 市 三 坂 町 6 - 57	☎豊 岡 07962(3)2221
湖 南	支 社	〒525	草 津 市 追 分 町 字 荒 堀 680 - 1	☎草 津 0775(62)5311
彦 根	支 社	〒522	彦 根 市 大 東 町 12 - 11	☎彦 根 0749(22)3131
(長 浜 営 業 所		〒526	長 浜 市 南 呉 服 町 3 - 4	☎長 浜 0749(62)7171

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社